

「第二次奈良市子ども読書活動推進計画（案）」に対するパブリックコメントの意見及び教育委員会の回答

（１）意見提出者：１０名及び１団体

（２）意見数 １８件

意見 番号	案頁	項目等	意見の要旨	教育委員会の回答
1	P3	第１章 本計画策定の趣旨 ３ 国および奈良県、本市の読書活動に関わる動向	「平成25年前計画の中間報告がまとめられたが、それ以降の検証活動や計画見直しは行われていない」とあります。なぜ、検討がなされなかったのでしょうか？	前計画は平成19年から23年度を実施期間として策定され、平成25年度に該当期間のまとめを行っています。「中間報告」という記述をしたことで、平成25年度に出した報告書が前計画を継続的に実施することを想定した印象を与えてしまったと思われますので、記述の仕方を修正いたします。平成25年度以降は、前計画の内容は一度終了し、各課で読書活動を推進するという形を取っていましたが、ICTの進展やコロナ禍など、状況が大きく変わったことを受けて、新しい計画を策定します。本計画では「奈良市子ども読書活動推進懇話会」を中心として、関係課で連携して取り組んでまいります。
2	P8	第２章 前計画における成果と本計画を策定する上での課題 １ 前計画実施期間から現在までの成果 （３） ２つの図書館に関わる専門職	「１ 前計画実施期間から現在までの成果」の項目に記載されているのはなぜですか？	７ページ17行目にあります、「平成27年度より市立図書館から小・中学校へ学校図書館支援司書の派遣を行い」の記述について、「学校図書館支援司書」について奈良市特有の呼称を付けているため、この節に記載しています。
3	P8	第２章 前計画における成果と本計画を策定する上での課題 １ 前計画実施期間から現在までの成果 （３） ２つの図書館に関わる専門職	市立図書館の司書が任用職員であることは、専門職の職員の待遇として妥当でしょうか？待遇の改善が必要でないでしょうか。	本市では正規職員の司書職での採用がありませんが、会計年度任用職員につきましては、人事院勧告による給料表の増額改定や期末手当の支給月数の引上げ、勤勉手当の導入等、法律に則しております。今後も、専門的な知識や経験のある職員の育成を図ってまいります。
4	P8	第２章 前計画における成果と本計画を策定する上での課題 １ 前計画実施期間から現在までの成果 （３） ２つの図書館に関わる専門職 第４章 本計画推進のための具体的な方策 ３ 学校やこども園、保育園、幼稚園等における読書活動の推進 （２） 学校図書館の役割と整備・充実 【現状と課題と方針】	学校図書館は専任の司書教諭もしくは学校司書が図書館業務に当たるか、学校図書館支援司書が毎日派遣されている環境が、理想だと思います。 ＜自由記述とあわせて同意見４件＞	奈良市には64校の小・中学校があり、ただちにすべての学校に学校司書を配置もしくは学校図書館支援司書を毎日派遣することは容易ではありませんが、モデル校に学校司書を配置して効果検証を図るなど、今後の施策に反映させていくよう取り組んでまいります。
5	P21	第４章 本計画推進のための具体的な方策 １ 家庭における読書活動の推進 【現状と課題と方針】	「ふれあいを絵本から」等の事業を実施するなら、他自治体のファーストブックのような０歳児家庭への本のプレゼント事業も有効と考える。	現在は「ふれあいを絵本から」という事業として、絵本を通じた「ふれあい体験」を主眼としておりますが、他自治体で実施されている「ブックスタート」事業のような「プレゼント事業」も併せて検討していきます。
6	P22	第４章 本計画 推進のための具体的な方策 ２ 地域における読書活動の推進 （１） 市立図書館における読書活動の推進	中央図書館の駐車場は暗くて狭いため、改装もしくは子育てパスポートの提示で近隣の止めやすい駐車場と提携するなど子育て世代が通いやすい環境を作って欲しい。	中央図書館は観光地に位置し、駐車場が十分に利用できない状況にあるのは認識しております。駐車場が地下にあることや、駐車台数の確保などから、明るく広いスペースの駐車場に改修することは難しく、また近隣の民間駐車場も同様に観光地に所在しているため、さらなる駐車台数の拡充は厳しいのが現状です。全域サービスとして、利用しやすい図書館になるよう検討を進めてまいります。
7	P22	第４章 本計画 推進のための具体的な方策 ２ 地域における読書活動の推進 （１） 市立図書館における読書活動の推進	子どもが病気や寝てしまうなどの理由で図書館に行けないこともあるため、車でも返却出来るポストも作ってほしい。	ドライブスルー方式の返却ポストの設置は、ポスト本体の設置とともに、車が停車できるスペースの確保などの課題はありますが、今後の取組の参考とさせていただきます。
8	P28	第４章 本計画推進のための具体的な方策 ３ 学校やこども園、保育園、幼稚園等における読書活動の推進 （３） 読書活動支援のための学校図書館の情報化の推進	学校図書館の蔵書データについて、教職員が職員自身のPCから検索することができ、資料を授業へ活用したり、学校図書館でインターネットを通じ、公共図書館の蔵書を調べたり、本を予約し、学校図書館支援司書が訪問時に届けるシステムの構築を目指して欲しいです。	ご意見を関係課で共有するとともに、学校図書館システムや学校図書館の機能を活用する仕組みについては、本計画の実施期間のなかで、システムの入替などの機会に併せて検討していきます。
9	P31	第４章 本計画推進のための具体的な方策 具体的な取組の一覧	表の構成について、実施主体、関係課（協力課）となっていますが、実施のイニシアティブをとる機関がわかりにくいと思います。	表が見づらく申し訳ありません。事業内容につきましては、「第４章 本計画推進のための具体的な方策」の本文をご参照ください。

意見 番号	案頁	項目等	意見の要旨	教育委員会の回答
10	自由記述		「正しい情報」とは何か、その拠り所としての図書館や図書館サービス（リファレンス）などを十分に子どもたちが理解することができる教育、情報リテラシー教育、図書館ガイダンスを計画に盛り込むべきです。	学校教育では、情報活用能力として、学校図書館の計画的な利活用を図りながら、各教科等の横断的な教育活動の中で「正しい情報とは何か」に関わる力の育成に取り組むとともに、学校図書館の利用方法についても国語科等の学習の中で扱っており、今後も、継続した取組が必要であると考えます。 ご意見を関係課で共有するとともに、図書館ガイダンスに関する取組を充実させたり、学校図書館での学校司書の配置の充実を検討したりするなど、それぞれの図書館の機能や役割を十分に果たすことができるように、取組を進めます。
11	自由記述		私自身、ブックログ等の読書アプリを使い出して、読書量が増えました。子供たちにもこのような使いやすいアプリなどで、お友達と読書体験を共有出来る仕組みを、クロームタブレットなどであれば良いと思います。	Chrome Book で読書アプリが利用できるようになっています。今後も読書アプリの利便性の向上を検討していきます。
12	自由記述		読書を通して、或いは本との出会いで様々な学びが得られることは確かで、読書とコミュニケーションを掛け合わせた企画などはどうでしょうか。	ご意見を関係課で共有し、今後の参考とさせていただきます。
13	自由記述		「図書館を使った調べる学習コンクール」など、調べもの学習が進む講座やイベントがもっと有れば、子どもたちのモチベーションも上がると感じます。	ご意見を関係課で共有し、今後の参考とさせていただきます。
14	自由記述		西大寺にも図書館を作っていただけないでしょうか。 買い物ついでに立ち寄れる場所、あるいは公民館などの子どもが自分で行ける場所に図書館があると、ゆったりと読書に触れることができると思います。（同意見2件）	奈良市は図書館数が少なく、公共図書館が近くにない状態にあるご家庭が多いことは認識しております。図書館機能を身近にご利用いただく取り組みについては、研究していきます。同時に、子どもが気軽に利用できる図書館としては、学校図書館も重要ですので、子どもにとって最も身近な学校図書館について整備を進めていきます。
15	自由記述		既存の図書館も居心地良く工夫されていてとても良いです。北部図書館の子どもへの駐車時間の補助はとてもありがたかったです。近くまでぐるとバスがあるなどしてもっと利用者が増えるといいなと思っています。	ご意見を関係課で共有させていただきます。
16	自由記述		小学校の図書室や、図書館に新書として購入される中に古くからある絵本などを入れてほしいです。最近出版されたもの以外でも、お願いしたく思います。	ご意見を関係課で共有し、選書をする際の参考とさせていただきます。
17	自由記述		（特定の学校図書館についての意見） ・座って本を読むスペースがありません。広い図書室が欲しい。 もっと自由に多くの本が読める図書環境を望みます。 ・図書室のエアコンが壊れている。 ・百科事典を新しいものに揃えて欲しい。	ご意見を関係課で共有させていただきます。
18	自由記述		（小学校で読み聞かせや図書室整備のお手伝いをする立場での意見） ・他校の図書ボランティアとの勉強会や交流会など情報交換の場を作って欲しい。 ・選書の相談にのってもらいたい。	ご意見を関係課で共有させていただきます。